

真校魅力だより その9

真室川校の伝統と誇りをつなぐ～小中高連携～

◆伝承野菜を使った小高合同料理学習会(11月11日(木))

真室川校の2年生は地産地消や伝承野菜の学習を行っており、地元野菜を使った創作料理にも挑戦しています。また、真室川あさひ小学校の5年生も伝承野菜の学習として甚五右エ門芋や勘次郎胡瓜などの栽培や収穫体験も行っていることから、合同で料理学習会を実施しました。

初めはお互いに緊張している様子も見られましたがすぐに慣れ、小学生は高校生のアドバイスを受けながら調理に取り組んでいました。

メニューはそれぞれの創作料理を持ち寄った下記の5品目で、交流を深めながら楽しい昼食会が行われました。

最後に真室川校の今田旬さんが「楽しく交流しながら料理して、美味しいご飯が出来ました。」と話し、真室川あさひ小の姉崎笑那さんは「一緒に料理して楽しく食べることが出来てうれしい。」とお礼のあいさつをしてくれました。



●当日の献立

- ・ニジマスと弥四郎ささぎの包み揚げ (高校生の創作料理)
- ・甚五右エ門芋と黒五葉豆の茶巾絞り (小学生の創作料理)
- ・松茸風味の豆ご飯 ・甚五右エ門芋の芋の子汁 ・勘次郎胡瓜のフルーツポンチ

◆真中教育の日「2学年親子で進路を考える会(高校生の話を聴く会)」への参加

真室川中2学年では、「高校生の話を聴く会」(11月3日(水・祝))を開催しました。各学校に進学した高校3年生の先輩8名が参加、どのように進路(将来の職業や進学先)を決め、その高校を選んだのか、高校に入って良かったことや難しかったことなど、後輩の進路決定に向けて伝えたいことを話してくれました。

真室川校からは高橋薫さんが参加し、「少人数校なので先生が丁寧に教えてくれるし、生徒会や委員会で役割を担い活動することで自信がついた。また、後輩への指導などリーダーシップが図られ、それが部活動にも生かされた。」と発言。それを聞いた保護者からは「分かりやすい説明で少人数校の良いところが伝わった。」と感想を述べてくれました。



◆様々なコンクールで入賞

2年の阿部穂香さんが、国税庁主催の「税に関する高校生の作文」で新庄国税モニター会会長賞を受賞しました。12月2日(木)に保坂新庄税務署長から賞状と副賞の伝達が行われ、穂香さんは「会長賞を受賞してとてもうれしい。また頑張りたい！」と受賞の弁を語ってくれました。

●主なコンクールの受賞者

- | | | | |
|----------------------|---------|-----|----------|
| ・やましん紙上歌会(U-39) | 高校の部 | 優秀賞 | 栗田侑奈(2年) |
| ・県防犯コンクール | 標語 高校の部 | 優秀賞 | 栗田 葵(1年) |
| | | 優良賞 | 佐藤 鈴(2年) |
| ・青少年読書感想文コンクール(最北支部) | | 優良賞 | 栗田 葵(1年) |

